

No. 190
令和5年2月発行
バーチャル五島市発

心のふるさと五島市からおとどけする ～ふるさとからの手紙～

<1月26日現在>
五島市心のふるさと市民
22,405人
22,222人突破!

椿の季節になりました

五島では島のあらゆる所で椿を見ることができます。まだ開花時期ではない椿もありますが、これから椿まつりの時期に向けて、冬の五島を明るく彩ることでしょう。



五島と椿は、切り離せないほど、人々の生活や文化に深く関わってきました。

椿は、種子だけでなく、葉や花、果皮、花の酵母など余すところなく活用され、五島で様々な関連商品が誕生しています。

企業名や商品名、キャラクターなどにも「椿」をイメージしたものが多く、島民にとっても親しまれていることがわかります。ぜひ、椿色に染まった島を訪れてみませんか？



五島市イメージ
キャラクター
ごとりん つばきねこ



第29回 五島椿まつり

令和4年2月18日(土)～2月26日(日)



期間中は楽しいイベントが盛りだくさん！詳しくは同封の広報ごとうをご覧ください。

ふるさと市民特典

椿まつり期間中(2/18～2/26)

ジェットfoil料金が割引！

ジェットfoil 長崎⇄五島

18,840円→16,280円

◆お問合せ 九州商船株式会社
☎570-017510

※ふるさと市民カードの
提示をお忘れなく。

五島椿まつりについて
<お問合せ>

五島椿まつり実行委員会
☎0959-72-2963



国指定重要無形民俗文化財

へトマト



長さ3メートルの「大草履」に見物している女性を次々と捕まえては乗せ、何度も胸上げを行う



羽つき

新婚の女性が綺麗な着物を身にまとい、羽根つきを行う



奉納相撲

寒さにも負けず、子どもから大人まで神社の境内内の土俵で相撲をとる



玉せせり

「ヘグラ」と呼ばれる魔除けのススを塗った若者が藁玉を激しく奪い合う



綱引き

紅白に分かれ、豊作と大漁を占う綱引き

旧正月のなんとも
よくわからない
熱い奇祭

五島市下崎山地区に古くから伝わる無病息災や豊作豊漁などを願う伝統行事「へトマト」が、1月15日(日)に開催され、あたりは熱気と興奮に包まれました。



ヘグラでお顔
がまっ黒!

「へトマト」は、1月の第3日曜日に開催されます。ぜひ来年、汚れてもいい服装でご参加ください。

住所の変更お知らせください

心の友会員の方もメル友会員の方もご登録のご住所・お電話番号・メールアドレスなどに変更がある場合は「心のふるさと市民事務局」までご連絡ください。Web申請フォームからの変更手続きも可能です。



《発行》
「五島市中心のふるさと市民」事務局
(五島市政策企画課内)
TEL 0959-72-6782
FAX 0959-74-1994
E-mail furusato@city.goto.nagasaki.jp

